



応募用紙に記載された内容

1. 貧しいカンボジアの子ども達が、生活のために裸足で怪我をしながら、ごみ山の鉄くずを拾っているのを見て。
2. 子ども達が足を怪我ないように、農業・工業・商業・家庭の4学科の友人達と連携して、エコを意識しながら、身近な材料を使って作ったサンダル。
3. 買った方が早いという指摘もあったが、手間がかかる分、愛情や思いを込めることができた。
4. 高校生のみなさん、日々の生活の中で気づいたことを形にして、なるコンに応募してみてください。

2012年度  
グランプリ  
『USAサンダル』  
中下 郁恵さん

2013年度入学  
大分県立宇佐産業科学高等学校出身  
3年時に応募

大分大学経済学部  
に在学中の  
受賞者に聞いてみました！

質問

- 1 応募のきっかけは何ですか？
- 2 受賞について簡単に説明してください。
- 3 どのタイミングで苦労や工夫をされましたか？
- 4 応募を考えている高校生に言いたいこと！



応募用紙に記載された内容

1. グループホームで働いている母親から、寝ているお年寄りに床擦れが出来ないように寝返りをうたせることが大変な仕事だと聞いて。
2. 寝返りをうつことが困難な人向けに、特殊ポリエステル素材でできたマット。空気の挿入により、簡単に寝返りをうたせられ、マッサージ効果もある。
3. 大体のイメージはあったものの、それをどのような素材や構造で具体的に実現していくかを考えるのはたいへん苦労した。
4. とても貴重な体験ができたことは、私自身の自信にも繋がったと思うので、家族など周りの人の声や社会問題に目を向けて、アイデアを考えてみて。

2012年度  
夢発展賞・大分県教育委員会教育長賞  
『寝返りくん』  
原田 莉奈さん

2013年度入学  
大分県立大分商業高等学校出身  
3年時に応募

2013年度  
特別賞・大分合同新聞社賞  
『OPEN SHUTTER PROJECT』  
相葉 直彦さん、石田 健吾さん

2014年度入学  
宮崎県立都城商業高等学校出身  
3年時に応募

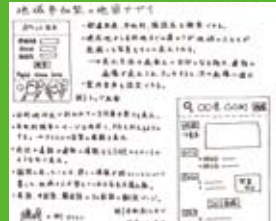


応募用紙に記載された内容

1. 地元の商店街が衰退し、シャッター街となっており、それらを復活させ、活性化させようと思ったから。
2. 地元の特産品である、牛、豚、鶏、などを使用して、限定商品などを販売したりして活性化させるプロジェクト！
3. ただ活性化させるのではなく、若者や高齢者の交流の場とするところを工夫した。
4. 普段生活をしていて、「もっとこうすればいいのに」と思ったことをそのままアイデアにしてみました！

2013年度  
夢発展賞・大分県教育委員会教育長賞  
『ポケット日本』  
甲斐 涼子さん、甲斐 彩子さん

2014年度入学  
宮崎県立高千穂高等学校出身  
3年時に応募



応募用紙に記載された内容

1. 都会に比べ看板や標識が少ない地域の情報をより詳しく人々に伝えることによって、田舎の魅力を知ってほしかった。
2. 地域参加型地図アプリ。各市町村で独自のホームページを作成し、利用者に地図やその地域の見所、行事など地元住民しか知りえない情報を知らせることができる。
3. どのようにしたら、使いやすく、また楽しんで地域に参加してもらえるかに気がつけた。
4. 考えたアイデアが実際にあったらどうかをいろんな人と話してみたいと思います。

高校生 なるほどアイデアコンテスト2013 結果報告



▲2次審査・表彰式当日の様子



▲プレゼンテーションに使われた企画書

| 賞            | アイデア名                                                                                                       | 学校            | 学年 | 氏名         |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----|------------|
| グランプリ        | 愛媛つながりコーディネート                                                                                               | 愛媛県立松山商業高等学校  | 3  | 谷 翔耀 他8名   |
| 大分合同新聞社賞     | OPEN SHUTTER PROJECT                                                                                        | 宮崎県立都城商業高等学校  | 3  | 相葉 直彦 他1名  |
| 大分県教育委員会教育長賞 | ポケット日本                                                                                                      | 宮崎県立高千穂高等学校   | 3  | 甲斐 涼子 他4名  |
| 優秀賞          | 楽々チャリ発見!                                                                                                    | 大分県立大分商業高等学校  | 1  | 永野 優花      |
|              | おしゃべりカレンダー                                                                                                  | 宮崎県立都城商業高等学校  | 1  | 指宿 由希子     |
| 奨励賞          | まるごとしいたけバーガー                                                                                                | 大分県立大分商業高等学校  | 3  | 薬師寺 真由 他2名 |
|              | 「匠学校」入学制度                                                                                                   | 宮崎県立宮崎商業高等学校  | 1  | 平岡 那美子     |
| 努力賞          | ひとりえらびカード!!                                                                                                 | 愛媛県立今治北高等学校   | 1  | 村上 春歌      |
|              | 魔法のつえ                                                                                                       | 大分県立大分雄城台高等学校 | 2  | 山口 紗也加 他3名 |
|              | キンカン凝縮プリン                                                                                                   | 宮崎県立宮崎商業高等学校  | 1  | 齋藤 真奈華     |
| 学校協力賞        | 宮崎県立宮崎商業(宮崎県)、大分県立大分商業(大分県)、愛媛県立今治北(愛媛県)、大分県立雄城台(大分県)、宮崎県立都城商業(宮崎県)、大分県立情報科学(大分県)、済美学園済美(愛媛県)、大分県立臼杵商業(大分県) |               |    |            |

※在籍学年等は、応募当時のものです。

審査委員長  
講評

近年、新しい製品やサービスの開発、地域づくりのアイデアの創造は、企業や自治体において課題となっています。また、少子高齢化社会や人口減少時代から生まれる課題に対して、それを解決するアイデアが求められています。アイデアの商品化や地域づくりについては、経営学、地域経営論などに関する本を探してみてください。考案したアイデアは、インターネットで類似品はないか、類似品があれば改善すべき点はないかなどを検討してください。もちろん、友人や家族の方々、先生にアドバイスを求めても良いと思います。(大分大学経済学部・松隈久昭) 審査委員長講評 (<http://www.ec.oita-u.ac.jp/narukon/2013/review.html>) より抜粋